

学校運営協議会 会議実施報告書

このことについて、「岐阜県立学校における学校運営協議会の設置等に関する規則」第8条第1項に基づき、次のとおり学校運営協議会を開催しましたので、その概要について報告します。

- 1 会議名 大垣養老高等学校 学校運営協議会 (第2回)
- 2 開催日時 令和7年10月17日(金) 9:30～11:30
- 3 開催場所 大垣養老高等学校 会議室
- 4 参加者

会 長	林 新太郎	本校同窓会長
副会長	無藤 泰広	保護者(本校 PTA 会長)
委 員	清水 由美子	養老町議会議員
	西脇 泰一	特別養護老人ホーム「白鶴荘」施設長
学 校 側	西脇 勝己	校長
	伊藤 由美子	事務部長
	小野 卓也	教頭
	野崎 孝明	教頭
	高崎 博之	教務主任
	戸田 京介	生徒指導部長
	水谷 孝彦	進路指導主事
	大石 真一	農場長

5 会議の概要(協議事項)

(1) 授業参観・施設見学

- ・総合学科(3年)「課題研究」

(2) 生徒・保護者アンケートの結果について

- ・各結果について概要説明

(3) 皆勤賞のあり方について

(4) 意見交流

意見1:先生も授業を楽しそうにやっている。生徒が自由に発言し、その発言をうまく活かして、授業を進めている。昔とは変わったという感想。

意見2：授業の中で、先生も生徒と同じ目線で対話していて、発言しやすい雰囲気を
作るよう工夫されていた。

意見3：楽しみがあるのも学校教育であると感じている。

意見4：元気があり気持ちの良い挨拶をしてくれる生徒が多かった。こういうところ
から学校全体の雰囲気も変わっていくと思う。

意見5：学校で取り組んでいることや取り組もうとしていることが保護者まで伝わっ
ていないアンケート結果であったため、PTAからも発信していきたい。

意見6：校長先生はじめ、先生方がスクールミッションやスクールポリシーを大切に
して教育を行っていると感じる。

意見7：「生命の尊さ、生命の大切さ」をこれからも学ばせていてもらいたい。

意見8：「皆勤賞」について、励みとして頑張っている生徒もいるため、判断が難し
いが、今は「休む時は休み、休養（リフレッシュ）して元気に登校（出勤）
すること」が大切になっている時代。

意見9：「皆勤賞」のために、体調が悪くても無理をして登校し、感染症が拡大して
しまうこともある。

6 会議のまとめ

アンケートの結果から、校長が中心となり、力を入れていることが生徒に伝わっている
ようであった。また、授業参観後のご意見からも概ね温かいご意見をいただいた。

「皆勤賞」について、廃止や廃止の検討をしている学校も増えてきていることもあり、
皆勤賞のあり方についてご意見をいただいた。時代にそぐわないといったようなご意見が
ある一方、委員の皆様にも廃止することに対しては複雑な想いがあるようであった。学校
の中でも慎重に審議を進めていきたい。

また、本校に対する期待が大きいことが改めて伝わってきた。さらに魅力ある学校づく
りを推進していきたい。